

川崎晴一郎氏プロフィール

公認会計士・税理士。KMS 経営会計事務所代表。

2007 年に有限責任監査法人トーマツを退所と同時に独立。数値の側面からクライアント企業の「経営見える化」を実現し、その成長に貢献することをミッションにしている。

社内の経理リソースが不足しているクライアントに対し、経理業務自体の引き受けや書類のデータ化支援なども多数実施。電子帳簿保存法対応のためのサーバーを自社で用意できない小さな会社や個人事業主には、ストレージサービスも安価で提供している。

著書に『いまだに全然意味がわかっていない個人事業主・フリーランスですが、インボイスって結局どうすればいいのか教えてください！』（すばる舎）

『秒速決算～スピーディに人を動かす管理会計で最高の利益体質をつくる！』（技術評論社）、共著に『IPO 実務検定試験公式テキスト』（中央経済社）がある。

1978 年 12 月生まれ（44 歳）

埼玉県出身（翔んで埼玉には大共感）

早稲田大学卒業

職業：会計事務所の運営（公認会計士・税理士）

好きな仕事：クライアントの利益を伸ばすために尽力すること

苦手な仕事：事務作業、役所仕事の仕事

最近よく発するセリフ：もう飲めません

・講師からのメッセージ：制度が変わるときはチャンスをつかむときでもあります。世間で騒がれている「小難しそうな」インボイス制度ですが、聞いてみたらそんなに大変ではないことがご理解いただけるとと思います。この機会に是非インボイス制度に触れてみてください。